

名古屋学院大学大学院博士号を最高齢で取得の
72 歳 富澤公子さん、「新老年学」を確立
奄美の長寿社会を長年にわたり研究し、その成果を都市部などで生かせるよう
健康長寿と幸福な老いの実現に向けて他地域でも研究を進めていきます。

名古屋学院大学大学院では、12 月 14 日(土)に経済経営研究科経営政策専攻博士後期課程において博士(経営学)の学位を取得されたみなさんと結成した「博士の会」と共催で本学学位取得者による研究発表会を下記のとおり開催します。

発表者のひとり、富澤公子さんは 1947 年生まれの 72 歳で、2019 年 9 月に名古屋学院大学大学院 博士号(経営学)を取得しました。本学大学院では最高齢での取得です。研究発表会では対象論文の「奄美のシマ(集落)にみる文化資本を活かした地域経営ー長寿と人間発達を支える伝統と協働のダイナミズムー」をテーマに発表します。

富澤さんは京都府庁に 37 年間勤め、2011 年より立命館大学で非常勤講師をしています。公務員として、さまざまな分野の仕事に携わるなかで、高齢期のあり方に関心をもち「夢のある高齢期を考える京都プロジェクト」を立ち上げ市民活動をしてきました。その中で学際的な研究にも取り組み、働きながら立命館大学大学院博士前期課程、神戸大学大学院博士後期課程へと進み、研究者の道を歩んでいます。

今回の対象論文は、これまでの加齢(老い)を福祉的にとらえる老年学に対峙し、加齢をポジティブな視点からとらえ直しており、「新老年学」を確立したこと、長寿社会を文化資本と位置づけ地域経営の視点を盛り込んだことなどが高く評価されました。

今後、奄美で得た研究成果を、絆が希薄になっている都市部などでどのように生かせるか、健康と長寿と幸福な老いの実現に向けて実証結果を生かした指標を作り、他の地域でも研究を進めていきます。

名古屋学院大学大学院経済経営研究科経営政策専攻博士後期課程

< 研究発表会 >

■ 日時：2019 年 12 月 14 日(土) 15 時 30 分～17 時 20 分

■ 場所：名古屋学院大学大学院 丸の内サテライト(キリックス丸の内ビル 7 階)
〒460-0002 名古屋市中区丸の内一丁目 17 番 19 号

■ プログラム： 15:30～15:40 開会挨拶

15:40～17:20 研究発表

テーマ 1 「企業福祉と日本的システム」で問いかけたもの

テーマ 2 奄美のシマ(集落)にみる文化資本を活かした地域経営
ー長寿と人間発達を支える伝統と協働のダイナミズムー

テーマ 3 ミャンマーの「体制」転換ー経済発展戦略の視点からー

17:20～ 閉会挨拶

18:00～ 懇親会

■ 一般参加の場合は申し込みが必要です。

・申込方法 E-mail にて名古屋学院大学大学院事務室宛て(ngugs@ngu.ac.jp)に 12 月 7 日(土)までに
下記事項を明記のうえ申し込み。

① 氏名 ②職業 ③連絡先(電話番号または E-mail アドレス) ④懇親会参加の有無

■ お問い合わせ先：名古屋学院大学 大学院事務室 TEL:052-678-4076/ E-mail:ngugs@ngu.ac.jp